

町長懇談会(第4区)

平成29年6月24日(土) 19:00~20:00 参加者 23名

No.	質疑内容等	回答など	分野	回答者	備考
1	結婚50年のお祝いは、敬老会の時に表彰していただいているが、それ以上の結婚60年、70年の表彰を検討できないか。	役場では結婚50年の金婚式の表彰しており、個人の高齢者(90歳以上)の方は社協で表彰している。表彰について、夫婦揃って90歳以上、また結婚何年表彰等については、社協と役場で意見交換したい。片方は家で過ごしているが、もう片方が施設等に入居している等、様々な事例が考えられるので社協と協議したい。	高齢福祉	町長	
2	町長が就任された時に、町の人口を増やすと公約し、それについての7つの項目を約束され、4月末現在で17,375人(前月比15人増)、6,694世帯(前月比38世帯増)である。増加の主な要因は何か。	過去最高の人口は、平成11年5月で1世帯当たりの人数は3.33人であった。現在は、1世帯当たりの人数は2.59人であり、今後1世帯当たりの人数が2.4人になると予想して、18,000名にするためには700世帯の増加が必要である。現在、新築の申請が100件ほどあり、役場も30世帯分を作る予定があるので、短期的には増加が見込めるが、長期的には全国的な人口減少があるため、後はどれだけ減少を止められるかだと思う。まずは、今の人口減少を止めて18,000人に戻すことが第1の目標である。	定住促進	町長	
3	移住型体験住宅2軒の稼働状況は。	実績としては、1人の方が2週間滞在していただいたのみとなっている。現在「移住を真剣に考えてくれる人」など利用条件のハードルが高いので、もっと気軽に利用できるよう、9月の3連休には御幸祭りなどの催しを体験していただけるような企画を考えていきたい。昨年、新築の補助金が50件全て活用され、半分以上は町外からの申込みだったので、世帯数の増加には寄与していると思う。基山町の問題点のひとつは、ひとり暮らしの高齢者が増えていることであり、10年後にはひとり暮らしの高齢者が周辺の市町村と比較して高くなる。要因としては、30年前に2人で引越して来られた方がひとり暮らしになっていること。夫婦2人暮らしのどちらかが亡くなると必ずひとり暮らしになり、もう1人の方が亡くなると空き家になるという悪循環が見えている。どこかのタイミングでそうならないように相談に応じる体制、また、ひとり暮らしになった場合に家の売買等をすぐにできないので、住みやすい所に移ってもらい家を売ったり貸したりできる仕組みをつくらなくてはならないと思う。また、ひとり親の子どもの世帯が基山小16%、若基小30%であり、全国平均11%より多く全国トップレベルとなっている。これは逆に言うと、ひとり親世帯でも住みやすい町であると言える。しかしながら、色々な問題が起きているのも事実であり、その対策も考えながらやっていかなければならないと考えている。	定住促進	町長	
4	けやき台の方を対象に家を買ってもらい、その家を貸し出すシステムがあったと思うが、その後どうなっているか。	当初、その施設は旧役場跡地に作るうと考えていた。しかし、民間業者が町の真ん中に高齢者住宅を作る計画があったので、高齢者住宅の建設については民間に任せ、旧役場跡地には若者向けの住宅を30戸ほど作る計画を立て、今動き出そうとしているところである。ところが、民間で行うはずだった高齢者住宅が頓挫してしまった。今すぐには実行できないが、いずれにしても、都心部で駅・スーパー・病院に近い場所に高齢者住宅を作るのが悲願なので、役場跡地の案件が解決し、民間業者が取り組まないということならば、町の方で動かさなければならないのではと考えている。	定住促進	町長	
5	猪対策のワイヤーメッシュの対象がバイパスより山側であり、三者(城戸・宮浦・園部)の協議会等が行われていない。	ダブルジビエ事業を動かす中核部隊が必ず必要であり、現状は6区を中心とした「きざんの守り人」が有力であるが、6区だけで全てやれるわけではないので、4区、2区と調整していく必要があると感じている。ダブルジビエの問題もあるので、まずは意見交換会をスタートさせたい。	産業	町長	
6	新しい家が建っている一方、古い家の空き家対策はどうなっているか。	空家調査は区長、組合長のご協力をいただき、町内全ての調査が終了している。対応は、空き家の状態によって変わってくる。家屋の状態を見極め、危険な家は補助金を出すので壊してくれと依頼を出すなどの対応をしている。緊急性が高く、その依頼を無視される場合には、法律に基づき強制的に壊すようなこともあるかもしれない。活用できる空き家については、ネット上で貸出しができる仕組みを作っており、今後登録を進めていく。その中間の状態の空き家について、どうするかを考えていく必要がある。	定住促進	町長	
7	田畑が減る一方、空き家が増加していく状況がある。相談窓口ができないか。	現状は定住促進課で対応しているが、不動産の売買経験を含めた専門知識が必要であり、本年度中に専門職の雇用ができないか検討している。	定住促進	町長	

町長懇談会(第4区)

平成29年6月24日(土)19:00~20:00 参加者 23名

No.	質疑内容等	回答など	分野	回答者	備考
8	30歳半ばで基山に来て農業をしたいという方への支援をしたいが。	まずは、定住促進課に相談していただくようお願いしたい。総合的な窓口として、町長室はいつも開けているので町長室に来ていただくのが一番早いかもしれない。様々な相談はまず自分に相談してほしい。新規就農されている方でアパート住まいから空き家に移り住む方が出ている。【町長】 農業委員会や地域と連携して支援していく必要があると考える。【副町長】	産業	町長 副町長	
9	折れたカーブミラーの修理状況と、街灯が少なく暗いので増やしてもらうことは可能か。	洗心寮の前のカーブミラーについては、役場から「県の土木事務所担当より、7月に設置予定である。」と回答がっている。防犯灯に関しては、町の設置条件があり、生活上の安全やご指摘の場所は、グリーンパークの抜け道になっているので、何らかの手を打つ必要があるのかなと思う。【区長】 そのような提案は、「町民提案」で行っていただくのがいいと思う。そうすると、必ず自分の目に入ることになる。関係部署からの回答も確認するが、「×(パン)」の回答には、自ら現場を見に行き自分が納得しないと「×(パン)」の回答は出さないようにしている。町長として現場確認後、関係部署で必要に応じて対応している。【町長】	道路整備 防犯	区長 町長	
10	旧サイクリングロードのガードレールや道路が破損して危険だ。	改善方法は様々なルートがあり、区長さんが詳しいので相談して、効果のある方法で対処してほしい。補助金には、県の補助金等もあるので、そういった補助金を活用している区もある。	道路整備	町長	
11	「田中組合の内山十郎さん宅」から「元の梁井店」に抜ける道路が町道であるが、舗装が悪く歩くのも危ない。	月曜日に自分が現場を確認後、建設課で優先順位を決めて対応する。	道路整備	町長	
12	住吉から中学校への通学路の白線が消えて危険。	月曜日に自分が現場を確認後、建設課で優先順位を決めて対応する。	道路整備	町長	
13	バイパスから降りた交差点で一旦停止しない車があり、ミラー設置ができないか。	ミラーは設置されている。	道路整備	区長	
14	実松川の石垣(仁連寺付近)が崩れかけており、どこに相談したらよいかわからない。	もしかしたら、ホテルが関係しているかもしれない。県にも要望は伝えたいと思う。県道、国道等の国、県の管理物は、依頼があるたびに国、県に要望を出しているのに溜まっていけない。町道は、たくさん依頼が来ていて、予算の関係上もあり優先順位を考えながら対応している。	河川	町長	
15	パスポート申請時に丁寧な対応をしていただけて感動した。	1階の受付窓口は役場の顔であり、優秀で愛嬌のある職員を配置している。	その他	町長	
16	4区内の町道が陥没し危険な状態になっていた時、素早い復旧をしていただいた。	危険なケースは最優先の対応を行うようにしている。	道路整備	町長	